平成27年度水産工学関係研究開発推進会議報告書

会議責任者

水産工学研究所長

1. 開催日時及び場所 日時:平成27年9月17日(木) 13:30~17:00

場所:エッサム神田ホール

2. 出席者所属機関及び人数 15機関 35名

3. 結果の概要

議題	結果の概要	
開会	業務推進部長により開会され、水産工学研究所前野 所長および水産庁漁港漁場整備部吉塚整備課長の挨拶 がなされた。	
1.報告事項 1)水産工学研究所の平成27年度研究・事業等の実施状況、研究開発のニーズ、および、具体的な取り組みについて	業務推進部長より、平成27年度の本推進会議を構成する部会等について、報告され、承認された。各研究部・センター長より、本年度の中期計画の概要、実施課題の構成、主要な成果、担当する部会の計画案、研究トピックス等が報告された。水産土木工学部長より、水産試験場等からのニーズ等への平成27年度の対応	

境要因に係る研究について、連携関係を重視しながら 重点的に対応してきた状況が報告され、了承された。 業務推進部長より、水産工学関係研究開発課題情報の 概要が報告された。質疑として、漁場整備に係る数値 モデルを用いた研究と漁業現場における理解とその程 度の把握状況、また、研究ニーズの組み上げ方法に係 る方法等が挙げられた。

2) 各機関・団体の平成 27年度研究・事業等の実 施状況について 各機関・団体より平成27年度研究・事業等の実施状況について報告がなされた。質疑・応答を通じ、水産工学研究所が主に基礎的・先導的な領域(技術の基準化に必要なメカニズムの解明)を担い、確立された基準のマニュアル化・普及等を担う水産工学系関係各機関ならびに地方自治体との連携を強化し、水産工学研究の効率的推進を行うことが再認識された。

状況、特に茨城県からのチョウセンハマグリの資源加 入過程、また、シラスの漁場形成および来遊機構と環

2. 協議事項

1) 平成27年度研究成果情報について

担当部・センター長より、水産工学分野の平成27年 度研究成果情報として、提案5件について概要説明がな された。今後、更に内容を精査し、語句等を適宜修正 することを含め、承認された。 2) 「水産工学に係る研 究開発の方向性」等につ いて 昨年度の本会議協議事項のフォローアップとして、 以下の6案件について報告され、協議がなされた。

① 調査手法の適合性を分かり易く整理する必要性

資源量推定に向けた音響探査におけるアクティブおよびパッシブ音響手法による探査技術の使い分けについて協議した。

② 技術開発を個別に深化させ総合化を志向すること

茨城県那珂湊漁業協同組合および茨城県水産試験場との協力によるケーススタディについて協議し、事例を蓄積することで多様な漁業形態への対応が可能なことが認識された。

③ 漁船漁業における省エネ化に加えて、漁具・漁法の選択性の改善を通しての資源管理への貢献

インド洋におけるカツオとマグロ類を識別する手法 について、魚種の生理特性(鰾の有無)と音響による 識別結果がよく一致している事が報告された。

④ 各市町村が個別に行っている磯焼け対策が面的に 広がるように取り組む必要性と環境改善において 長期的に大規模に取り組むことの重要性

大分県名護屋湾等での残存する藻場と磯焼け区域の 総合的な比較検討等について協議した。

⑤ 健全な天然海域と人工構造物を設置した海域との 比較に基づく解析手法等を開発すること

現在開発中の漁場整備支援モデル等について協議した。

⑥ 漁業経営全体における省人・省力化技術に基づい た収益性の向上等を推進することについて

「漁船の燃料見える化装置」および燃料削減量概算 ソフト「Dr.省エネ」の開発等の「漁船漁業省エネ普及 チーム」の取り組みについて協議した。

続いて、今後の相互の連携強化の一環として「漁港整備の計画検討会(仮)」準備会を立ち上げて活動を 進める旨の提案がなされ、協議の結果、承認された。

今回の協議において出された情報・意見等を踏まえながら、各部会との密な連携の下、行政部局および関係機関・団体との連携を更に強化することとした。

3. その他

特になし。

閉会

業務推進部長により閉会された。

平成27年度水産工学関係研究開発推進会議 出席者名簿

平成 27年 9月17日(木) 於: エッサム神田ホール

平成 27年 9月 17日 (木) が 所 属	ミ: ユツザム神田ホール 職 名	氏 名
水産庁増殖推進部	研究指導課海洋技術室長	坂本 清一
水産庁漁港漁場整備部	整備課長	吉塚 靖浩
水産庁漁港漁場整備部	整備課課長補佐(設計班担当)	内田 智
地方独立行政法人北海道立総合研究機構 水産研究本部中央水産試験場	主査(施設工学)	金田 友紀
茨城県水産試験場	研究調整監	中村 丈夫
神奈川県水産技術センター	所長(全国水試場長会幹事)	鵜飼 俊行
神奈川県水産技術センター 相模湾試験場	主任研究員	相澤 康
日本水産工学会	会長理事	大竹 臣哉
国立研究開発法人農業·食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所	主任研究員	濵田 康治
国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所	水産土木チーム上席研究員	三上 信雄
一般社団法人海洋水産システム協会	会長	津端 英樹
一般社団法人海洋水産システム協会	専務理事	平石 一夫
一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	理事長	影山 智将
一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	常務理事	長元 雅寛
一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	第1調査研究部長	西崎 孝之
一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所	第2調査研究部長	伊藤 靖
一般社団法人水産土木建設技術センター	理事長	宇賀神 義宣
一般社団法人水産土木建設技術センター	審議役	浅川 典敬
一般社団法人漁港漁場新技術研究会	技術研究主幹	真野 泰人
一般社団法人マリノフォーラム21	技監	白石 學
公益社団法人全国豊かな海づくり推進協会	事業推進部長	岩橋 好敏
国立研究開発法人水産総合研究センター	経営企画室長	近藤 喜清
国立研究開発法人水産総合研究センター	研究主幹	中島 員洋
国立研究開発法人水産総合研究センター	研究開発コーディネーター	桑原 久実
国立研究開発法人水産総合研究センター 開発調査センター	副所長	小倉 未基
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	所 長	前野 幸男
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	業務推進部長	寺脇 利信
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	特任部長	明田 定満
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	水産土木工学部長	中山 哲嚴
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	漁業生産工学部長	東 照雄
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	水産業システム研究センター長	上野 康弘
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	業務管理課長	日向 眞矢
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	業務推進課長	山本 潤
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	業務推進課企画調整係長	山本 康佑
(研)水産総合研究センター水産工学研究所	業務推進課情報係長	白土 康俊